

一般社団法人日本キルギス経済交流協会 第4回理事会 議事録

1. 開催日時：2026年5月20日（水）10:00～11:00
2. 開催場所：東京都千代田区霞が関3-6-14三久ビル9F会議室
3. 出席者（敬称略）：
代表理事： 樽床伸二
理事： 梨木重宏、加藤彰一、四橋道徳、小松原一郎、小林広暢、藤野岳、中村亮太[7名]
社員： 長本大将[1名]
4. 報告および議事の経過、結果

第1号報告 第1期会計報告に関する件

代表理事より、第1期の決算および会計状況について報告がなされた。関係する各計算書類（貸借対照表、損益計算書、一般管理費内訳書、正味財産増減計算書）に基づき、第1期の経営状況および財務内容について精査し、出席者全員でこれを確認した。

第2号議案 会員基盤およびサービス拡充に関する件

当協会の会員基盤および会員向けサービスの拡充について協議が行われ、以下のとおり承認・可決された。

・会員目標の適正化：事務局の管理体制やサービス品質を維持するため、今後の会員獲得目標を適切なフォローが行き届く適正規模へと再設定した。今後は注力分野における口コミでの紹介や、主催イベントの参加企業への個別アプローチを中心に会員基盤の拡充を図る。

・情報発信の強化：会員向けコンテンツの拡充を目的として、現地の最新ビジネス情報を定期配信する体制を構築する。また、さらなる利便性向上に向け、将来的な会員専用ページの開設について検討を進めることとした。

第3号議案 キルギス共和国内鉱山開発プロジェクトに関する件

キルギス国内における重要資源開発プロジェクトへの日本企業の参画誘致について協議が行われた。国内で停滞している重要資源開発の再活性化に向け、共同開発が可能な日本企業の開拓方針について承認され、本プロジェクトは日本の関係機関を主要な窓口として連携し推進することを確認した。

なお、現地ビジネス協議会からは、当協会が公的機関との強固なパイプを構築したことに対する謝意が共有された。また、今後のプロジェクト推進および日本企業を交えた現地視察の実施に向け、キルギス政府大統領府等の関係行政機関との間で具体的なスケジュール調整を進めることを確認・承認した。

第4号議案 キルギス日本友好議員連盟会長ご一行の来日アテンドの件

今月末より予定されている、キルギス日本友好議員連盟会長ご一行の来日に伴う当協会の対応方針について協議された。当日は当協会がホストとなり、ランチミーティングを主としたアテンド業務を実施することを確認した。

第5号議案 キルギス労働・社会保障・移民省大臣ご一行の視察に伴う経過報告の件

先般実施された労働大臣ご一行の来日視察に伴う、その後の進捗および具体的成果について報告がなされた。日本の主要関係省庁への表敬訪問を行い、キルギス人労働者における特定技能制度の活用拡大や入国管理手続きの円滑化について政府側へ要望・働きかけを行うとともに、並行して民間企業による現地での人材育成スキームの構築を進めている旨が共有された。

特にニーズの高い専門人材の育成プログラム導入についてキルギス労働省側へ提案を行っており、今後も当協会が両国間の橋渡しとして本プロジェクトを強力にバックアップしていく方針を確認・承認した。

以上をもって本日の議事をすべて終了した。本理事会の議事の経過および結果を明確にするため、本議事録を作成し、議長および議事録署名人がこれに記名押印する。

令和8年5月20日

一般社団法人日本キルギス経済交流協会第3回理事会

代表理事 樽床伸二

議事録署名人 加藤彰一

議事録署名人 中村亮太